

高校2年生 日大進学文系 日本史B 年間指導計画表

教科目(単位数)	日大進学文系日本史B(4単位)
年間目標	2年間かけて日本の通史を学ぶ。あわせて基礎学力到達度テストに対応できる学力の養成をめざす。
使用教科書	山川出版『詳説日本史』
使用補助教材	帝国書院『図説 日本史通覧』, 山川出版社『詳説 日本史改訂版10分間テスト』, 担当者作成プリント

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1 学 期	前 半	第1部 原始・古代 第1章 日本文化のあけぼの 第2章 律令国家の形成	文化のはじまり 農耕社会の成立 古墳とヤマト政権 飛鳥の朝廷 律令国家への道 平城京の時代①	・人類文化の発生を考え、日本列島における旧石器文化・縄文文化の時代の社会を理解する。 ・大陸から伝搬した稲作文化の特色を理解し、弥生文化の形成を考察する。 ・ヤマト政権による国家形成の過程を東アジア世界との関係を踏まえて考察する。 ・律令国家の形成過程とその完成を、律令体制を多面的にとらえ考察する。
	後 半	第2章 律令国家の形成 第3章 貴族政治と国風文化 第2部 中世 第4章 中世社会の成立①	平城京の時代② 天平文化 平安王朝の形成 摂関政治 国風文化 地方政治の展開と武士	・平安初期の古代国家を、律令体制の変容と摂関政治とあわせて理解する。 ・地方統治体制の崩れへの対応が、公領支配の変質と荘園の拡大をもたらした過程を考察する。 ・院政期前後の土地支配形態を踏まえて、院政期の政治・経済・社会・文化を理解する。
2 学 期	前 半	第4章 中世社会の成立②	院政と平氏の台頭 鎌倉幕府の成立 武士の社会 蒙古襲来と幕府の衰退	・鎌倉幕府の成長の過程を考察する。 ・武士の生活と地方支配を通じて、土地に対する実質的な支配権を地頭が掌握した過程を理解する。 ・蒙古襲来による政治・経済・社会への影響が幕府衰退の一因となったことを理解する。
	後 半	第5章 武家社会の成長	鎌倉文化 室町幕府の成立 幕府の衰退と庶民の台頭 室町文化	・南北朝動乱から室町幕府の成立と安定について、あわせて庶民が台頭した点を考察する。 ・武家・両文化、及び大陸文化と伝統文化のかかわりについて理解する。
3 学 期		第3部 近世 第6章 幕藩体制の確立	戦国大名の登場 織豊政権 桃山文化 幕藩体制の成立 幕藩社会の構造	・応仁の乱以降、地方権力として登場した戦国大名について、その地理的条件と関連させて理解する。 ・ヨーロッパ人の東アジアへの進出とその影響を考察する。 ・徳川氏による幕府設立および幕藩体制確立の過程を理解する ・幕藩体制を支えた社会構造の特色を理解する。

評価方法	定期試験・小テストに平常点を加え評価する。
------	-----------------------

学習方法	担当者の指示にしたがって、教科書の該当箇所を予習する。基本事項の確認については、補助教材を活用し、その定着を図る。授業では、歴史的事象の時代背景・相互関連を含め解説するので、教科書および担当者作成プリントを用いて、復習に努めてください。
------	--

注意事項	特になし
------	------

インフルエンザ等臨時休校になった場合の課題	家庭学習において、進度に見合った学習を、自ら教科書、問題演習プリントを使って行う。
-----------------------	---